



かさおか



町のテラスで 「ジャズ」を楽しむ

総会後のアトラクションで、ムヤ歩さんにジャズを披露して頂きました。ムヤさんは笠岡市地域おこし協力隊員として白石島を拠点に国際交流の推進などに取り組んでおられます。山陽新聞紙面で着任の紹介があり、ジャズシンガの経験をもたれていましたので、ご無理をお願いしたところ、快く「町のテラス」にお越し頂くことが出来ました。当日は時間の制約がありましたので、レパートリーの中から「オール オブ ミー」「スワンダフル」「ドント ノー ワイ」の3曲が披露され、力強くも繊細な歌声にみなさん聴き入っていました。ご健勝とご活躍をお祈りいたします。



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地
 電話：63-5949
 Fax：75-0101
 E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
 開館日：月・水・金曜日の14時～17時まで

今年のクリスマスは事務所の前をイルミネーションで飾りたいと思います。ご家庭で使っていない飾りを提供してください。
 福祉部会長 石井



平成29年度通常総会開催

6月11日に総会を開催、委員総数85名のうち出席者70名(うち委任状35名)にて総会は成立し、慎重審議の結果、次の6議案が承認されました。

- ・議案第1号 平成28年度活動報告書について
 - ・議案第2号 平成28年度収支決算書並びに監査報告について
 - ・議案第3号 平成29年度活動計画書(案)について
 - ・議案第4号 平成29年度収支予算書(案)について
 - ・議案第5号 規約の一部改正(案)について
 - ・議案第6号 笠岡地区まちづくり計画(案)について
- 報告事項 大人アンケート調査の結果について
また、総会に引き続いて“ジャズを楽しむ会”を開き、心地よい歌声で会場が包まれました。



「議案第1号」平成28年度活動報告

事務局	開館日に会長と事務主任が常駐し、事務処理や来館者の対応等に携わりました。
総務部会	定期的に会議を開いて各部会や役員会等の調整に努めました。また、27年度からのワークショップを通じて小さな拠点づくりを具体化させた他、まちづくり計画に反映させるための「大人アンケート調査」に取り組みました。
くらし部会	27年度で作成した消火栓位置図を基に地区別に再確認を行い、消火栓の目印となる店舗の変更箇所を探し出して位置図の訂正を行いました。
子育て部会	27年度に引き続き、自転車前カゴの「ひまわりプレート」を新1年生の保護者に配布して子ども見守り活動の協力を呼びかけました。また、「第3回子どもふれあい祭り」を開催し、幼児・小学生を中心に多くの参加者が昔遊びを通じて親睦を深めました。
福祉部会	事務所周辺の花壇など環境美化に取り組みました。また、社協笠岡支部と協力して多目的スペース“町のテラス”で介護予防教室「いきいき100歳体操」を定期的で開催しており参加者も徐々に増えました。
文化部会	笠岡町の歴史を知る会は、「笠岡20勝景画帖」の今昔写真展を開催した他、西本町の天満宮の歴史を伝える「新天満宮記」の編集・発刊に取り組みました。また、子ども新聞部は「飛鳥遺跡」や「笠岡市郷土館」などの取材を基に「かさおか自慢・子ども新聞」を4部発行しました。
広報部会	まちづくり協議会の活動や防災の知識などを掲載した会報を毎月発行しました。
地区運営委員会	各地区の課題を話し合い、部会で決定した活動に取り組みました。特に、西地区運営委員会では、井戸会館浴場閉鎖に伴う不便解消のため、地区委員が交代で老人福祉センター浴場利用者のタクシー手配等支援に当たりました。

「議案第2号」平成28年度収支決算報告

笠岡市交付金分

【収入の部】

(単位：円)

区分	予算額	決算額	摘要
笠岡市交付金	2,242,000	2,123,645	運営交付金
繰入金	100,000	79,100	事業会計から繰入
雑収入	1,000	22	預金利子
合計	2,343,000	2,202,767	

【支出の部】

(単位：円)

区分	予算額	決算額	摘要
人件費	800,000	791,390	会長・事務主任報酬
管理費	649,000	657,270	事務所の運営経費
活動費	894,000	754,107	部会等の活動経費
合計	2,343,000	2,202,767	

※単年度会計のため繰越金はありません。

事業会計分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰 越 金	114,400	114,400	
売 上 金	0	133,300	冊子売上(笠岡の歴史散見集他)
合 計	114,400	247,700	

【支出の部】

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰 出 金	100,000	79,100	文化部会活動費に充当
計	100,000	79,100	

収入済額247,700円-支出済額79,100円=差引残額168,600円(次年度に繰り越し)

「議案第3号」平成29年度活動計画

区 分	活 動 内 容
総 務 部 会	ワークショップを開催してまちづくり協議会の課題解決に取り組む。 大人アンケート調査の整理をして報告書にまとめる。 大人アンケート調査の報告会を開催して分析の結果を共有する。
くらし部会	防災学習会を開いて自助・共助の力を養い災害発生に備える。 関係機関と連携して防災訓練の計画づくりに取り組む。
子育て部会	子どもふれあい祭りを開催し、昔遊びを通じて地域の絆を深める。 自転車前カゴ「ひまわりプレート」の普及を図り、子ども見守り活動を推進する。
福祉部会	事務所の多目的スペースを活用して講座等を開催する。 事務所前の花壇等を整備して環境美化を図る。 クリスマスの時季に玄関周辺をイルミネーションで飾り、明るいまちづくりに取り組む。
文化部会	笠岡町の歴史を知る会の活動を通じて笠岡の魅力を見つけ出し、冊子にまとめる。 子ども新聞部の活動を通じて町のよさを知り、郷土を愛する心を育てる。
広報部会	広報紙を発行してまちづくり協議会の活動を紹介する。 防災の知識などを伝えて災害に対する意識を高める。
地区運営委員会	協議会で決定した活動に取り組む。 地域の問題点や課題解決に取り組む。

「議案第4号」平成29年度収支予算

笠岡市交付金分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
笠 岡 市 交 付 金	2,111,000	運営交付金
繰 入 金	0	
雑 収 入	0	
合 計	2,111,000	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
人 件 費	800,000	会長・事務主任報酬
管 理 費	551,000	事務所の運営経費
活 動 費	760,000	部会等の活動経費
合 計	2,111,000	

事業会計分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
繰 越 金	168,600	前年度繰越金
合 計	168,600	

【支出の部】

区 分	予 算 額	摘 要
繰 出 金	0	
計	0	

「議案第5号」規約の一部改正

改正後	改正前
<p>(任期)</p> <p>第11条 役員の任期は2年とし、再任を妨げません。ただし、会長職については最長3期までとします。</p> <p>2 役員は、後任の役員が選任されていない場合は、任期末日後の最初の総会が終結するまで、その職務を行わなければなりません。</p> <p>3 役員が職務途中で交代したときの後任の役員の任期は、前任者の残任期間とします。</p> <p>附 則 この規約は、平成29年6月11日から施行します。</p>	<p>(任期)</p> <p>第11条 役員の任期は、2年とします。ただし再任を妨げません。</p> <p>2 役員は、後任の役員が選任されていない場合は、後任者が就任するまで、その職務を行わなければなりません。</p> <p>3 役員が職務途中で交代したときの後任の役員の任期は、前任者の残任期間とします。</p>

今回の改正は、会長職の任期について期限を定めたものです。これは、長く務めると負担の増加や考え方の固定化が懸念されるため、定期的に交代して常に新しい考え方の下で、組織の運営に務めていく必要があることから、改正を行ったものです。

なお、他の協議会では、市内24地区のうち、島地部を除く20地区で会長職の任期を定めています。

「議案第6号」笠岡地区まちづくり計画

この「まちづくり計画」は笠岡地区の10年後の目標になるもので、基本的には今行われている地域の活動を見える形にしたものです。その中には、28年度に実施した事業やアンケート分析によって得られた課題を新規検討事業として加え、全体の事業計画が出来上がっています。紙面の都合で詳しくお伝え出来ませんが、一人ひとりが「ふるさと」に誇りと愛着を持ち、既存の活動を一層活発に育てながら、誰もが主役として“協働”を実感できる地域の実現を目指して行くために策定した計画です。

☆ 防災の知識 その③

『わがこと意識』を持って

5月23日付け山陽新聞朝刊に、山陽時事懇で兵庫県立大准教授・木村玲欧氏が「防災の在り方」地域共生・創生も視野に」と題して講演をされたことが載っていました。そのお話しの中から、防災の在り方をいくつかまとめてみました。

一、21世紀前半の日本は地震活動期を迎え、温暖化に伴う集中豪雨も頻発している。災害はめったに起きないものではなく、頻繁に発生するものと認識し、災害を身近なこととして捉える「わがこと意識」を持つ必要がある。

二、岡山県は災害が少ないという声を聞くが、地震や気象の専門家によると、岡山で近年、大きな災害が起きていない理由は「たまたま」ではない。

三、今後30年以内の発生確率が60〜70%とされる南海トラフ地震、防災の大前提は自助。1週間程度は自助努力で乗り切る、事前の準備が欠かせない。

そして、個人でも事前のルールを設けておく。災害は「その場しのぎ」では対応できない。過去の災害から知識や教訓を学び、地域の問題点を共有し、訓練などを通じて対応力と応用力を上げてもらいたい。

☆会報6月号「地震への備え」を今一度確認し、自助力をアップさせましょう。

編集後記

「町のテラス」で総会を始め出して2年目、活用方法を模索する中で今年は“ジャズを楽しむ会”が出来ました。

「みんなが集う館」になればいいなあ〜とは七夕の願いです。

I・M



行事予定

- 7月1日(土) 9:30～
第3回子ども新聞部の活動日です。
- 7月12日(水) 18:30～
29年第6回総務部会を開催予定です。
- 7月19日(水) 18:30～
29年第3回子育て部会を開催予定
- ★笠岡小学校・笠岡西中学校
- 7月19日(水) 笠小・笠岡西中終業式
- 8月30日(水) 笠岡西中 2学期始業式
- 9月 1日(金) 笠岡小 //